

平成28年7月22日

千葉市長 熊谷俊人様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
会長 横山清亮

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（答申）

平成28年4月7日付け28千市総第3号で諮問のありました標記の件について、別紙の市民・文化部会からの報告のとおり答申します。



平成28年7月22日

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
会長 横山清亮様

千葉市市民局指定管理者選定評価委員会
市民・文化部会
部会長 稲垣 總一郎

指定管理者の行った公の施設の管理に係る評価について（報告）

平成28年4月7日付け28千市総第3号で、千葉市長から諮問のあった標記の件について、本部会において審議した結果、下記のとおり議決したので報告します。

記

- 1 指定管理者の行った施設の管理に係る年度評価（平成27年度分）について
 - (1) 千葉市民ギャラリー・いなげ（議決日 平成28年7月13日）
 - ア ボランティアを活用して花壇を整備したことは評価できる。
 - イ 多くの人が展示室を利用できるように、予約方法を工夫されたい。
 - ウ 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、倒産・撤退のリスクはないと判断される。
 - (2) 千葉市美術館（議決日 平成28年7月13日）
 - ア 企画展と関連した所蔵作品の展示については評価できる。
 - イ 展示物の説明文について、文字を大きくするなど、見易いものとなるよう工夫されたい。
 - ウ 若い方が美術館に関心を持ち、入館が増えるよう、大学との連携を充実されたい。
 - エ 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、倒産・撤退のリスクはないと判断される。
 - (3) 千葉市文化交流プラザ（議決日 平成28年7月13日）
 - ア 収支状況においては、飲食部門が収入の中心事業となることから、飲食目的で来館してもらえるよう飲食の内容や、提供方法を見直すなど、積極的な事業展開に努められたい。

- イ 施設の利用者以外にも、レストランの存在に気づいてもらえるよう、入口の動線を見直すなど、集客の方策について工夫されたい。
- ウ 指定管理者の財務状況については、共同事業体構成員のうち1社について、平成28年度期の状況で気になるところはあるものの、指定管理者全体としては事業継続が直ちに困難になると考えにくく、倒産・撤退のリスクはないと判断される。

(4) 千葉市中央コミュニティセンター（議決日 平成28年7月13日）

- ア 多くの意見や要望が寄せられるアンケート構成にしている点については評価できる。
- イ 松波分室における、地域団体等との連携については、施設の有効利用の観点から、施設周辺だけでなく、市内全域の市民に利用してもらえるような工夫を検討されたい。
- ウ 指定管理者の財務状況については、提出された計算書類等の資料に基づいた判断であることを前提とするが、財務状況は良好であり、倒産・撤退のリスクはないと判断される。

(市に対しての意見)

- 1 千葉市民ギャラリー・いなげの年度評価シートの「4 指定管理者による自己評価」欄について、他施設に比べ評価内容が簡潔すぎることから、記載を充実するよう指定管理者に指導されたい。
- 2 千葉市美術館の年度評価シートの「2 (3) 収支状況」欄について、マイナスとなった状況を分かりやすくするため、備考欄に理由を記述するなど、丁寧な説明に努められたい。
- 3 千葉市文化交流プラザの年度評価シートの「5 市による評価」について、計画時の目標を達成できていない場合であっても、点数として評価に表れていないので、定性的な評価を加筆する等、評価内容の記載を工夫されたい。